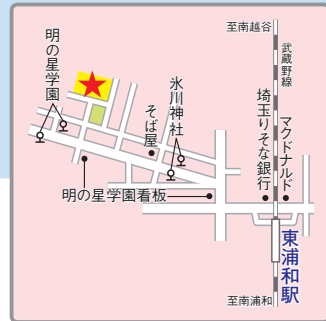


# 浦和明の星女子 中学校

所在地 / 〒336-0926 さいたま市緑区東浦和6-4-19  
 TEL / 048-873-1160  
 学校長 / 島村 新  
 創立 / カナダのカトリック女子修道会が母体。  
 1967年に浦和明の星女子高校が誕生し、2003年に併設の中学校を開設。  
 URL / www.urawa-akenohoshi.ed.jp

	1年	2年	3年
男子	—	—	—
女子	176名	175名	173名
クラス数	4組	4組	4組
中高総生徒数	1019名		



(交通アクセス)  
 JR武蔵野線「東浦和」駅より徒歩8分

## 最難関大合格の実績で人気のミッションスクール

埼玉県唯一のカトリックミッションスクールで、「Be your best and truest self (最善のあなたでありなさい。そして最も真実なあなたでありなさい)」をモットーとした教育精神の下、生徒一人ひとりの個性を把握した教育を実践しています。キャンパスは広々として緑も豊富。図書館には約10万冊の蔵書が備えられ、昼休みや放課後には多くの生徒が利用しています。月1回(土曜日)の「自主の日(自主登校日)」には、部活動や教室・図書館での自主学习が行われています。2019年には新校舎が完成しました。

## スクールライフ

### ●教育内容

中高6年間を3つのブロックに分け、特に中1・2では主要5教科に時間を割き、基礎学力の定着を図ります。授業の進度は英・数では中3で高校の内容に入るなど、高校課程の先取り学習をしている教科もあります。外国人講師による英会話の授業は、クラスを半分に分けて実施。生徒一人ひとりの理解度に合わせたサポートにも気を配り、成績不振者には指名制の補習も行います。全学年で週1時間ある「宗教」の授業ではキリスト教の基本を学びます。また、金曜7時限の「特別活動」の時間には、「アッセンブリ(全校集会)」「礼法」「ロングホームルーム」などが行われます。

### ■主要5教科の週当たり時間(コマ)数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	6	5	5	4	4
2年	5	5	4	5	4
3年	6	5	5	4	4
合計	17	15	14	13	12

◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限

※火・金曜日は7時限

◎登校時間：8時25分

## マネーガイド

### ■2024年度納付金(諸経費を含む)

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	250,000円	0円	250,000円	0円	500,000円
初年度総額	250,000円	336,000円	250,000円	409,720円	1,245,720円

※第1回入学試験は延納手続あり

### ●部活動

30の部があり、一部を除きほとんどが中高合同で活動しています。生徒の参加率は約90%。硬式テニス部や水泳部、百人一首部などが活躍しています。

○文化系 / アンサンブル、英語、演劇、科学、茶道、放送、グリー、バトントワリング、百人一首など

○体育系 / エアロビクス、剣道、サッカー、新体操、バスケットボール、ダンスなど

### ●行事

クラス対抗で行われる球技大会や合唱コンクール、中高合同で行われる明の星祭(文化祭)やスポーツデー(体育祭)、年2回の修養会など多くの行事があります。クリスマス行事では、例年ホールに集い、キリスト誕生の場面を再現し、全校生徒でハレルヤを合唱します。また、社会奉仕委員会が中心となって福祉施設などに贈り物をするほか、学年ごとのチャリティー活動を実施しています。

### ●修学旅行・研修旅行

中1の4月には新入生オリエンテーション合宿、中2では7月に林間学校があります。中3の修学旅行は九州に向かい、高2は京都・奈良修学旅行へ出掛けます。ふだんの学習からは学べないことを学び、仲間との絆を深め、心身共に成長していくのがこれらの旅行の目的です。12月にはスキー教室も開催されています。

◎寄付金：1口5万円、2口以上(任意)

◎授業料：月納

◎奨学金・特待生制度：聖母被昇天修道会奨学金と後援会奨学金がある。両制度とも、経済的理由により就学困難な者に50万円を給付(1年間)



サピックスからの  
合格実績 (過去3年)

'22 470名  
'23 475名  
'24 441名

## 進学指導の概要

高2より科目選択制となり、進路に対応したカリキュラムとなります。受験指導の一環として、外部模試や高2・3の希望者を対象とした進学補習が長期休暇中にありますが、ハードな補習や勉強合宿などは行わず、少人数だからできる授業中心のていねいな勉強を大切にしています。ほぼ100%の生徒が大学へ進学していますが、大学進学を最終目的とせず、生徒一人ひとりの自己実現を助けていく進路指導を徹底しています。偏差値による大学選び

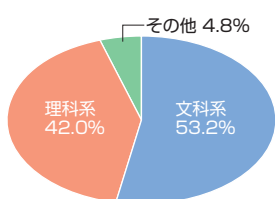
ではなく、自分の進む道と大学・学部  
の特色とのマッチングを優先した進路  
指導に努め、その指導は担任とのきめ  
細かな面接を中心に行われています。

### ■併設高校から主要大学への合格実績

※上段は現役合格者数、下段は浪人を含めた合格者数。

	東京大	京大	一橋大	東京工業大	筑波大	お茶の水女子大	電気通信大	東京外国語大	東京学芸大	東京芸術大	東京農工大	東京都立大	横浜国立大	千葉大	早稲田大	慶應義塾大	上智大	東京理科大
22年	4	1	2	—	4	4	—	2	2	—	1	2	—	3	44	29	29	35
23年	7	2	2	2	4	4	—	2	2	—	1	2	—	4	48	36	32	44
24年	4	—	1	—	2	4	—	—	—	—	3	—	2	4	45	38	33	34
	4	—	1	—	2	4	—	—	—	—	3	—	1	4	52	46	45	44
24年	2	1	3	1	6	—	—	1	—	1	2	1	—	3	42	24	26	22
	2	1	4	1	6	1	—	1	—	1	2	1	1	3	54	25	32	29

### ■現役大学進学者の進路の内訳



	学習院大	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	日本大	東洋大	駒澤大	専修大	国際基督教大	津田塾大	東京女子大	日本女子大	管外科学専門学校	海外の大学	国公立・医学部	私立・医学部
22年	14	55	17	34	24	25	13	5	3	1	3	4	19	26	5	—	4	13
23年	16	56	18	40	27	29	15	6	3	1	3	5	19	28	5	—	5	41
24年	9	65	14	43	19	13	13	11	—	3	1	4	10	14	2	5	3	17
	11	69	21	52	22	19	19	15	1	4	1	7	13	18	2	5	7	31
24年	4	36	11	37	16	26	9	10	3	5	2	2	6	8	1	1	6	36
	7	45	14	41	25	31	11	10	3	7	2	3	8	9	1	1	8	57

★指定校推薦枠 (2024年度) 早稲田大7名、慶應義塾大6名、上智大1名、東京理科大1名、青山学院大2名、立教大2名、国際基督教大1名、北里大2名、埼玉医科大1名など

## 入試情報

### ■過去2年間の入試結果

		募集人員	出願者	受験者	合格者	実質倍率
23年	1回	120	1987	1949	1047	1.9
	2回	40	335	305	69	4.4
24年	1回	120	1980	1935	1058	1.8
	2回	40	324	284	44	6.5

### ■2024年度入試 受験者・合格者の教科別平均点

		算数	国語	理科	社会	合計
1回	受験者	69.7	67.8	24.5	36.7	198.8
	合格者	77.7	73.6	28.4	39.3	219.0
2回	受験者	54.7	65.3	28.1	35.0	183.1
	合格者	74.6	72.3	33.8	39.2	219.9

○配点：算国=各100点 理社=各50点  
○合格最低点：1回199点 2回210点

## 25年の募集要項

※詳しくは学校のホームページをご確認ください。

入試日/①1月14日 ②2月4日  
募集人員/女子160名(①120名 ②40名)  
合格発表/①1月16日 ②2月5日  
手続締切/①1月20日 ②2月6日  
試験科目/国語(50分・100点)、算数(50分・100点)、  
理科・社会(計50分・各50点)  
面接/なし  
受験料/25,000円

## 公開行事・説明会予定

【学校説明会】要予約  
10月 5日(土) 9時30分～、13時30分～  
11月 2日(土) 9時30分～、13時30分～  
12月 7日(土) 9時30分～  
【学校見学会】要予約  
7月24日(水) 9時30分～  
8月22日(木) 9時30分～  
【明の星祭(文化祭)】要予約  
9月 7日(土) 10時～  
9月 8日(日) 9時30分～  
◆日程や内容は変更になる場合があります。また、予約は学校ホームページから行います。最新の情報や予約についての詳細は学校ホームページ上でお知らせいたしますので、しばらくお待ちください。

## サピックスOGの声

- 学年を超えて生徒の仲が良い学校です。これは「みんなで協力してやることを大切にしている」という学校の方針に由来するもの。たとえば、明の星祭(文化祭)のクラス発表では、夏休みも集まって準備を進め、スポーツデー(体育祭)や合唱コンクールでもクラスが一致団結し、協力しながらがんばりました。
- 授業でおもしろいのは英会話。『シンデレラ物語』の英語版を何人かのグループで劇にして演じ、さらに自分たちで物語をアレンジした劇を小道具なども用意して披露したこともあります。理科の実験も多く、「塾で解いた演習問題を実際にやると、こうなるのだ」ということがよくわかります。
- ミッションスクールなので、朝の礼拝が日課になっています。校長先生のお話や先輩の聖書の朗読などがあり、みんなで聖歌を歌って一日が始まります。クリスマス行事でも全校生徒でハレルヤを合唱し、とても感動的でした。